

# WTD RTX228-401 データシート



WTD 10Gbps 10km 1310nm SM SFP+ トランシーバー モジュール

RTXM228-401

RTXM228-401 10Gigabit 1310nm DFB Transceiver は、10km のシングルモード ファイバーを介して最大 8.5 Gb/s から 10.52 Gb/s のデータ レートでシリアル光データ

リンクを送受信するように設計されています。トランシーバーは、SFF-8432、10GFC、FC-PI-4、IEEE802.3ae、および SFF-8431 の該当部分に準拠しています。デジタル診断機能は、SFF-8472 で指定されているように、2 線式シリアル インターフェイスを介して利用できます。

## 特徴

- DFB 1310nm を使用した 10G 10Km でのリンク長
- LCデュプレックスコネクタ
- 低消費電力 <1.0W
- 0°C ~ 70°C の広い動作温度範囲
- +3.3V±5%単電源
- デジタルモニタリング SFF-8472準拠

## アプリケーション

- 10GBASE-LR/LW 10G イーサネット

- 10GFC
- 8GGFC

## 基準

- IEEE 802.3ae
- SFF-8431 リビジョン 3.0
- SFF-8472 リビジョン 10.2
- 10GFC リビジョン 4.0
- FC-PI-4 リビジョン 7.0

## 仕様

- メーカー: WTD Accelink
- 部品番号: RTX228-401
- フォームファクター: SFP+
- データレート: 8.5 ~ 10.52Gb/s
- 送信機 : DFB
- 受信者: PIN
- 波長: 1310nm
- リーチ : 10km
- 動作温度 : 0°C ~ 70°C
- アプリケーション: 10GBASE-LR/LW、8G/10GFC

この WTD Accelink RTX228-401 の詳細な仕様については、以下の WTD Accelink Web サイトを参照してください。

<http://en.accelink.com/d/file/content/2017/06/59562fa861ff8.pdf>

[今すぐ購入](#)